

2015年12月9日

調査レポート

実践女子大学 人間社会学部
実践「ペルソナ」研究会

実践『ペルソナ』通信 Side-*Be* (No.B-11)
「女子大生の靴」に関する調査結果

実践女子大学人間社会学部 実践「ペルソナ」研究会では、「女子大生の靴」についてのアンケート調査（実践『ペルソナ』通信（No.11））の結果をもとに、実践女子大生が靴を購入するときに重視しているものはデザインということで靴の種類とデザイン、収納方法について、調査しました。

※実践『ペルソナ』通信 Side-*Be* とは、実践『ペルソナ』通信として公表された調査結果をもとに、写真観察を行い、さらに深く実態を考察した調査レポートです。

調査結果

- 靴のデザインについて
【スニーカー】



【パンプス・サンダル】



【ブーツ】



【スリッポン】



【おじ靴・ローファー（革靴）】



【フラットシューズ】



・収納方法

【玄関に！】



【靴箱に！】



【考察】

調査は主に実践女子大学のキャンパスで行ったことから、多くの方がスニーカーなどあまりヒールが高くない歩きやすい靴を履いていた。靴のカラーは白や黒が多く、シンプルで服に合わせやすい靴が多いように感じられた。

収納方法については、すぐに履けるように靴を玄関に並べる、毎回靴箱に収納するという意見があった。一人暮らしの場合、靴を並べて置くことができるが、実家暮らしだと家族分の靴があるためいくつも並べて置くことができないといった意見が多いように感じられた。

調査担当

実践「ペルソナ」研究会

3年 小原彩

3年 加藤沙織

3年 富田久美子

3年 福田詩菜